

新たなアイススケート場に関するオープンハウス型説明会の概要について

1 目的

相模原市では、令和6年度末まで取り組んできた行財政構造改革プランに基づき、令和5年に老朽化による多額の改修費が見込みこまれることなどから銀河アリーナを令和8年度末(令和9年3月末)で廃止することとしました。

一方、銀河アリーナの継続を望む声やこれまでに培かれたアイススケート文化の継承の必要性等から、市の経費負担が無い「民設民営」による新たなアイススケート場の設置について検討し、令和6年度には「民間アイススケート場実現可能性等調査」を実施しましたが、民設民営のアイススケート場の設置は困難との結果となりました。

こうしたことから、市では、この調査結果を踏まえて市が整備や管理運営等の費用の一部を公費で負担する「公設民営」によるアイススケート場の設置に向けて取り組むことについて、市民の皆様のご意見を参考に検討していきたいと考え、オープンハウス型説明会を行い、今後の市の対応方針の参考とするものです。

2 調査手法

(1)概 要： 調査報告を踏まえ、本市にアイススケート場を設置すること、文化の継承、民間活力の導入及び市の負担などについて意見を聴取する。

(2)実施時期等

日付	時間	場所
7月11日(金)	16時～19時	中央区 相模原駅 相模原イッツ 3階エントランス
7月12日(土)	15時～18時	緑区 橋本駅 アリオ橋本 1階グリーンエレベータ前
7月13日(日)	15時～18時	南区 相模大野駅 ステーションスクエア 3階アトリウム広場

3 意見聴取方法

パネルに実施に関する賛否の意思の回答を求める

(1)質問事項

「「民間アイススケート場実現可能性等調査」では、独立採算による「民設民営」のアイススケート場の実現性がないことが確認されたことから、相模原市は、民間アイススケート場の設置を断念し、この調査結果を踏まえ、民間事業者の活力を最大限活用した「公設民営」によるアイススケート場の方向性で検討することとしましたが、この相模原市の方針についてどう思いますか？」

(2)回答方法

市内在住者と市外在住者を色分けし、回答者の年代の欄に「賛成」「反対」の該当する位置にシールを貼っていただく。

4 対象は、市外在住者を含む全通行者

以 上